

令和2年度 埼玉県ハンドボール協会 競技委員会 総括

【1】令和2年度 県協会主催主要社会人大会および県外大会結果

1：関東クラブ・社会人選手権埼玉県予選 ※感染症拡大の影響により大会中止

○関東クラブ・社会人選手権（山梨県開催） ※大会中止

○ジャパンオープンハンドボールトーナメント（三重県開催） ※大会中止

2：第75回燃ゆる感動かごしま国体埼玉県予選（成年男子） ※感染症拡大の影響により大会中止

○大崎電気を埼玉県代表として県協会より推薦

○国体関東ブロック大会（神奈川県開催） ※大会中止

○鹿児島国体 ※大会延期

3：第72回日本選手権関東ブロック大会埼玉県大会 8/23・9/5  
関東ブロック大会（神奈川県藤沢市） 男子 10/25 女子 11/21・22

○参加チーム

（男子）（高校：1 大学：1 一般A：3）

・HC Saitama ・FUJISHO FORIZON ・埼玉クラブ ・駿河台大学 ・浦和学院高等学校

（女子）（高校：1 大学：1 一般A：1）

・REDS ・駿河台大学 ・埼玉栄高等学校

○大会結果

（男子）

第1位 駿河台大学：第72回日本選手権関東ブロック大会（神奈川県藤沢市）出場権獲得

第2位 浦和学院高等学校

（女子）

第1位 REDS：第72回日本選手権関東ブロック大会（神奈川県藤沢市）出場権獲得

第2位 駿河台大学

4：クラブトーナメント大会（男子） ※感染症拡大の影響により大会中止

5：第54回ハンドボール埼玉県総合選手権大会及び県民総合スポーツ大会  
※感染症拡大の影響により大会中止（1/12 決定）

## 【2】各大会を開催するにあたっての留意事項

- (1)チーム代表者による打ち合わせを毎回実施し、会場使用のルールやマナーの徹底を図る。
- (2)注意事項を要項に詳細に記載した上で、参加チーム代表者へメール等で事前連絡しトラブルの未然防止に努める。

## 【3】その他(新型コロナウイルス感染症関連)

- (1)感染症拡大の影響により、特に例年4月～7月に予定されていた各大会を中止せざるを得ない状況となった。また、県外開催上位大会についても相次いで中止となった。
- (2)日本選手権関東ブロック大会埼玉県大会は、感染症防止対策を十分に講じた上で開催することができ、無事終了した。参加チームには感染症防止対策について十分にご理解ご協力いただいた。また、関東ブロック大会・日本選手権大会も開催された。
- (3)感染症対策として取り組んだ主な事項
  - ・「感染症防止対策ガイドライン」の策定および緊急時の対応方法の整備
  - ・大会参加選手役員の健康管理の徹底と「健康チェックシート」の提出義務
  - ・完全無観客での開催
  - ・マスク着用、手洗いうがい、手指および使用した用具・備品の消毒の徹底
  - ・施設利用制限の遵守
  - ・会場の常時換気、3密回避対策
- (4)今後も社会情勢や感染症拡大状況を見極めながら、可能な限り各大会の開催を目指して準備を進める方針。また、感染症防止対策についても継続して徹底していく。大会運営に関しては参加各チームにおいても引き続きさらなるご理解、ご協力をいただきたい。

埼玉県ハンドボール協会 競技委員会  
競技委員長 伊東和矢  
埼玉県立大宮高等学校  
TEL 048-641-0931 FAX 048-640-1965  
MAIL : itou.kazuya.1d@spec.ed.jp